

男女共同参画推進室便り

神戸大学男女共同参画推進室 〒657-8501 兵庫県神戸市灘区六甲台町1-1 tel.078-803-5017 fax.078-803-5285

加速プログラムで新展開を

本年4月から「男女共同参画」を担当することになった武田です。おりしも、本学から申請していた、科学技術振興調整費の「女性研究者養成システム改革加速：レボリューション！女性教員養成神戸スタイル」の採択通知が届き、大事業がスタートします。男女共同参画におけるアフーマティブアクションについては、いろいろ議論がありますが、腹を据えてぶれずに実行することが肝心だと思っています。また、ワークライフバランスは「男女共通」の課題として推進していきたいと考えています。

(たけだ・ひろし) 東京大学助手、助教授を経て、平成元年より神戸大学教授。専門は高エネルギー物理学。国際共同実験のために、ヨーロッパに11年間滞り。趣味はスキー、テニス(過去形)。

男女共同参画推進室長
男女共同参画担当理事

就任のご挨拶



男女共同参画推進室長
ツェンコヴァ ルミアナ ニコロヴァ

真の男女共同参画への新たな一歩

神戸大学の男女共同参画プログラム(女性研究者支援モデル育成)は、3年前に始まりました。その労を執った朴木先生、相馬先生をはじめすべての皆さんに敬意を表します。そして今年度は、5年間の加速プログラム(女性研究者養成システム改革加速)事業に採択されたことで、この取組はさらに拡大され、男女共同参画は神戸大学の主要な政策として定着しようとしています。これも、皆さんの懸命な作業と見事なイニシアティブがあったからこそです。

こうした努力により、神戸大学に多くの女性教員を迎え入れる準備が整いつつあります。これからの仕事はとても重要な意味をもつもので、最初の一歩を踏み出すことは常に重い責任が伴います。

私は、若い人たちが男女共同参画の真の意味と必要性を理解できるような環境作りのために全力を尽くす所存です。よろしくご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

(Roumiana Tsenkova) ブルガリア、ルセ州出身。ルセ大学で工学博士、北海道大学で農学博士を取得し、平成18年より神戸大学農学研究科教授。専門は生体計測工学。



理事(男女共同参画担当)
武田 廣

神戸大学の男女共同参画、新体制がスタート！

平成19年度より3年間にわたった「女性研究者支援モデル育成」事業を終え、「女性研究者養成システム改革加速」事業の開始へ神戸大学の男女共同参画が節目を迎える今年度より、正司健一理事に替わり男女共同参画担当理事には武田廣理事、そして朴木佳緒留教授に替わる男女共同参画推進室長にはツェンコヴァ ルミアナ教授を迎え、新たな体制をスタートしました。

文部科学省 科学技術振興調整費
「女性研究者養成システム改革加速」に

レボリューション！ 女性教員養成神戸スタイル が採択されました

神戸大学は「女性研究者支援モデル育成」(平成19～21年度)に続き、「女性研究者養成システム改革加速」事業に採択されました。本年度から5年間にわたり、次のような取組が実施されます。

〈理工系女性研究者の採用〉

女性枠により公募し、5年間で21名以上の「新規養成女性教員」を採用します。また、採用した部局にはインセンティブとして、採用者1名に対し1名の助教(任期5年)を、学内経費により措置します。

〈女性研究者養成のための取組〉

「新規養成女性教員」には採用1年目に研究スタートアップ経費を支給し、個々に「研究メンター」と「ライフメンター」を配置します。また、英文校閲費、国際学会参加費も支給されます。

〈女性研究者支援のための取組〉

全学の子育て中の男女研究者を対象として、予算の範囲内で「研究支援員」を配置します。従来のキャリアアカフェは「神戸キャリアアップカフェ」としてバージョンアップ。また、理工農系の女性研究者には英文校閲費、国際学会参加費を補助します。

〈女子学生への支援〉

「学生向きキャリアカフェ」を企画し、開催します。

本年度も

女子高校生のためのオープンキャンパス
理学部、工学部で開催します



「理系志望の女子高校生のためのオープンキャンパス」を、理学部（8月6日）、工学部（同9日）で開催します。いずれも、各学部の女性教員による学部紹介のほか、在学女子学生による授業・学生生活の紹介、自由に質問できるテーブルトークの時間を設けています。申込受付は6月14日～7月30日。

★詳細は神戸大学ホームページ
(<http://www.kobe-u.ac.jp/info/opencampus>)をご覧ください。

子育て中の男女研究者支援

子育て中の常勤研究者および期間限定のある常勤研究者（PD含む）に「研究支援員」を配置し、研究活動の補助業務を行わせることで、子育てと研究の両立を支援する制度です。過去2年間にわたり、累計15名が利用したこの制度は、時間的制約の多い子育て中でも研究活動を維持したいという研究者たちから高い評価を得てきました。平成22年度は15名の予定で支援対象者を募ります。また、今年度より対象を「小学校3年生までの子を養育中」の方とします。

男女共同参画推進室長 退任のご挨拶

朴木佳緒留



平成19年7月より始まりました「女性研究者支援モデル育成事業（科学技術振興調整費）」は、平成22年3月末日をもちまして無事、終了いたしました。これもひとえに、皆様方の励ましとご支援のおかげと感謝いたしております。同僚が終了し、また私儀、平成22年4月1日に人間発達環境学研究所長を拝命しましたことにより、5月30日をもって、男女共同参画推進室長を辞任させていただきます。この3年間にいただきましたご支援は何者にも替えがたい貴重なものでも、遠路はるばる駆けつけてくださった学外のゲストや協力者の皆様、陰に陽に応援してくださった皆様、多忙にもかかわらず、快く事業にご協力くださいました皆様、そして縁の下の力持ちとして働いたスタッフの皆様、心よりの感謝を申し上げます。誠に有難うございました。

新室長であるツェンコヴァ・ルミアナ教授にも変わらぬご支援をいただきました。今後ともどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

詳細は後日！

常勤75%パート研究職

（研究者向け：働くお父さん、お母さんの子育てと研究両立プラン）

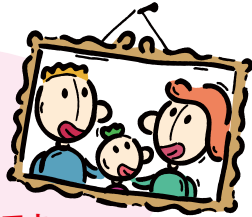
未就学児を養育中の常勤研究者（教授、准教授、講師、助教、助手）が、「常勤」のまま職務を削減し、それに伴う給与削減分を所属部局への支援経費（代行人件費などに利用可）とすることにより、気兼ねなく仕事と子育ての両立を図ることのできる制度です。

削減する職務内容は所属部局と協議の上で決定し、削減率は5つのプラン（下表）から選択できるので、個々の事情に合わせた勤務形態をつくることが可能。現在、工学研究科の女性研究者が1名、出産後の職務復帰の時期に、75%勤務のプランを利用しています。

①毎日勤務プラン	
A：勤務75% （週30時間勤務相当）	「週30時間」に相当する勤務で、現行制度では育児短時間制度を利用して毎日2時間の育児時間を取得する。
B：勤務63% （週25時間勤務相当）	「週25時間勤務」に相当する勤務で、現行制度では育児短時間勤務制度の利用とする。
C：勤務50% （週20時間勤務相当）	「週20時間勤務」に相当する勤務で、現行制度では育児短時間勤務制度の利用とする。
②週3日勤務プラン	
勤務60% （週24時間勤務相当）	「週24時間勤務」に相当する勤務で、現行制度では育児短時間勤務制度の利用とする。
③週2日半勤務プラン	
勤務50% （週20時間勤務相当）	「週20時間勤務」に相当する勤務で、現行制度では育児短時間勤務制度の利用とする。

「常勤75%～」は随時男女共同参画推進室または所属研究科の総務係までお問い合わせください。

「子育て中の男女研究者支援」は現在募集中（～6月21日締切）です。神戸大学ホームページから詳細をご確認ください。
(http://www.kobe-u.ac.jp/info/topics/menu/sf2010_06_07_01.htm)



神戸大学男女共同参画推進室は平成19年2月1日に設置されましたが、実はその1年前の平成18年に「女性研究者支援モデル育成事業」への申請が不採択となり、当時の野上学長に「パッチャルでも良いから、男女共同参画推進室を作ってください」という趣旨のメールを差し上げたことを思い出します。野上学長はすぐに決断してくださり、あっという間に男女共同参画推

ご存じですか？
働くお母さん、お父さんを支援する制度

進室が設置され、そして念願であった「女性研究者支援モデル育成事業」が採択されました。室長としては不足するものが多くありながらも、数え上げればきりがないほどの、多くのご援助やご協力をいただきました。そして、本年5月には、福田学長のリーダーシップの下で、「女性研究者養成システム改革加速」（科学技術振興調整費）がめでたく採択され、安堵して室長の仕事を終えることができました。

キャリアカフェ 本年度も開催します

「加速プログラム」事業による女性研究者向けの「神戸キャリアアップカフェ」や、「学生向けキャリアカフェ」とは別に、男性研究者や学生も参加できる従来の「キャリアカフェ」も、多彩なゲストを招いて開催します。今年度の第1回は7月の予定です。

神戸大学 男女共同参画推進室

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1 TEL 078-803-5017 / FAX 078-803-5285

メールアドレスが変わりました！ Email: gnrl-kobestyle@office.kobe-u.ac.jp

HP: <http://www.office.kobe-u.ac.jp/opge-kyodo-sankaku/index.html>



男女共同参画推進室シンボルマーク